

令和5年度事業計画

ウィズコロナ下の新たな日常の定着による行動制限のない生活の継続、全国旅行支援や入・出国に関する水際対策の緩和などにより、観光需要はコロナ禍前には及ばないものの回復傾向にある。

一方で、物価高騰、財政悪化に伴う国や地方公共団体の支援の縮小などによる観光産業への悪影響が懸念される。

このような中では、アフターコロナを見据えた観光コンテンツの造成、受入環境整備の加速化を図るほか、デジタル技術を活用したデータに基づく取組や直接的に誘客に資する対策を強化することが重要である。

このため、令和5年度においては、新たな旅行スタイルに対応した地域の取組やデジタルプロモーションへの支援、常態化している人員・人材不足対策事業を引き続き実施するとともに、近年、充実が図られているアウトドア関連コンテンツの一元的な情報発信や県の冬旅キャンペーンと連携した誘客事業に重点的に取り組む。

また、安全安心なバリアフリー観光の促進のため、商品化に向けたモニターツアーを実施するほか、心のバリアフリーを各地域に展開することにより、「みんなにやさしい観光あきたづくり」を推進する。

加えて、インバウンド対策としては、本格的な回復を見据え、県との緊密な連携による台湾を中心とした東アジアなどへのプロモーションの強化や現地商談会へ参加する会員への支援を実施するほか、受入環境のさらなる充実に注力する。

※単位：千円、（ ）は4年度当初予算

観光連盟による自主事業

重点目標 ・アフターコロナ時代の新たな旅行スタイル等に対応した持続可能な観光産業形成の推進

・地域や観光事業者等との協働によるみんなにやさしい観光地づくり

54,393(43,221)

1 魅力ある観光地づくりの推進

(1) 観光地魅力アップ支援事業 2,050(2,050)

- 新たな旅行スタイルに対応した観光地の魅力向上や情報発信等による観光客の誘致を目的に、複数の正会員が連携して企画・実施する取組等に対し助成する。

(助成対象)

- ・新たな旅行スタイルに対応した旅行商品の造成
- ・需要の増加が期待される自然や食文化、農山村体験等の観光コンテンツの磨き上げ
- ・観光業に携わるスタッフのレベルアップに繋がる研修会の開催
- ・コロナ禍により落ちこんだ観光需要を創出するための取組 等

(助成額・通常枠)

- ・新規事業 補助率3/4(上限40万円)
- 継続事業 補助率3/4(上限20万円)

(助成額・冬の魅力アップ枠)

- ・新規事業 補助率4/5(上限50万円)
- 継続事業 補助率4/5(上限30万円)

(2) 花まるっモニターツアー推進事業 883(1,159)

- 安全・安心なツアー催行の徹底を図るとともに、地域固有の自然や文化、農村体験等の隠れた観光コンテンツを活用するなどし、新たな旅行スタイルに対応したモニターツアーを実施する。

また、地域ならではの観光コンテンツの活用を促すため、地域からの提案によるモニターツアーも実施する。

- ・実施回数 年3回程度

- (3) テーマ性のある観光資料等発行事業[拡充] 4, 853 (969)
- 会員施設や地域の魅力等を発信するため、コロナ下において感染リスクの低いレジャーとして整備が図られたアウトドアアクティビティを紹介するパンフレットやイベントカレンダーを発行する。

2 受入態勢の向上・人材育成

- (1) 受入態勢向上促進事業[拡充] 1, 166 (770)
- 事業者と一体となって受入態勢の向上を図るため、連盟職員が会員施設を巡回調査し、会員施設の実態把握や情報提供等を行うほか、会員のニーズに合わせた研修会を開催する。
加えて、会員従業員の業務に対するモチベーションを高め、おもてなし力の向上などにつなげるため、会員等の推薦に基づいた表彰を行う。
- (2) 宿泊・観光施設人材不足対策事業[拡充] 910 (500)
- 観光施設等における人員・人材不足対策として、高校生、専門学校生、大学生等を対象とした就職説明会や企業見学ツアーを実施するほか、既に観光業に従事している若手スタッフを対象とした情報交換会を開催する。
 - 大学生アルバイトの確保支援のため、会員の求人情報を会員大学等に提供するとともに、アルバイト学生のSNSを活用した観光情報等の発信を促進することにより、観光業界への関心を高める。
- (3) 「秋田カンバン娘」事業 575 (454)
- 観光の最前線でごんばる女性を「秋田カンバン娘」として登録し、PR活動等に協力していただくほか、秋田ふるさと検定を活用した「おもてなし力」の向上を図る。
 - ・エフエム秋田ラジオ番組「相場詩織の秋田カンバン娘」出演によるPR
 - ・「秋田カンバン娘」による観光PR(出前PR等)
 - ・秋田ふるさと検定受検支援事業

- (4) 観光秋田未来塾開催事業 365 (284)
- 国内外で活躍する講師を招き、新時代の観光事業経営や外国人・高齢者等の受入手法などについて、最新の知識・動向を学ぶ経営者向けの講座を開催する。
 - ・観光秋田未来塾の開催 1回
- (5) デジタルプロモーション活用支援事業 750 (700)
- デジタルプロモーションの活用に向けた研修会を開催するほか、会員が実施するデジタルプロモーションに要する経費を助成する。
 - (助成額等)
 - ・助成額 補助率2／3 (上限20万円)
 - ・採択件数 3件程度
- (6) ワークেশョン導入支援事業 438 (438)
- 長期滞在を促進するため、会員が新たに行うワークেশョンの導入に向けた取組に対し助成する。
 - (助成額等)
 - ・助成額 補助率2／3 (上限20万円)
 - ・採択件数 2件程度
- (7) オンライン観光導入促進事業[終了] 0 (890)
- オンライン観光の研修会を開催するほか、連盟が地域と連携してオンライン観光を実践することにより、導入をサポートする。

3 バリアフリー観光の推進

- (1) バリアフリー観光推進事業 3,580 (3,443)
- バリアフリー観光の推進を図るため、引き続き会員施設のバリアフリー調査及び情報発信を実施する。
 - ・新設観光施設等のバリア状況調査及び情報発信
 - ・観光コンシェルジュ (バリアフリー担当) の配置 他
 - 継続的な集客を図るため、首都圏発着のバリアフリーモニターツアーや高齢者向けモニターツアー等を実施し、旅行商品化に繋げる。

(2) 「あきた旅のサポートセンター」・「秋田バリアフリースターセンター」運営事業
270 (300)

- 「みんなにやさしい観光地づくり」の推進拠点として、外国人や高齢者等を対象に、観光地、宿泊施設等に係る情報発信、電話相談窓口を行う「あきた旅のサポートセンター（秋田バリアフリースターセンターを含む）」を運営する。
 - ・両センターの周知及びウェブサイトによる情報発信

4 国内誘客・消費拡大の推進

(1) 県内周遊促進出前PR等事業 710 (710)

- 県内周遊や県外からの誘客を促進するため、広域的な集客が期待できる大規模イベントや首都圏の駅等において、県やJR東日本との連携による観光PRを行う。

(2) 会員との連携による観光客受入体制強化事業[拡充] 527 (215)

- 隣県等からの誘客や観光客の利便性向上を図るため、NEXCO東日本、ヤマト運輸等会員企業と連携し、キャンペーンへの参加、新たな形態のサービス提供などを行う。
 - ・NEXCO東日本イベント（ハイウェイフェスタとうほく等）への参加
 - ・ヤマト運輸との連携による「あきた手ぶら便」の実施 他
- 秋田犬がデザインされた秋田版図柄入りナンバープレートをフックとした県外でのPRや県内における歓迎ムード醸成を図るため、秋田県バス協会と連携して、リムジンバスや貸切バス等への導入にかかる費用を助成する。

(3) 誘客促進セールス事業 824 (841)

- 大都市圏、隣県等からの誘客を促進するため、旅行会社、バス会社等への商品造成セールス、団体旅行の誘致、隣県「道の駅」へのパンフレット配置等を行う。
 - ・首都圏、中部圏、隣県等への旅行会社セールス 春秋各1回程度
 - ・道の駅へのパンフレット配置 他

- (4) 首都圏商談会開催事業 380 (380)
- 国内最大市場である首都圏からの誘客を図るため、秋田の観光創生推進会議や秋田県観光誘致協議会と連携して、首都圏の主要旅行会社の商品造成や主力営業店の担当者を集めたB to B商談会を開催する。
 - ・年1回開催（首都圏旅行会社約100名、秋田県観光事業者約50名）
- (5) 県外誘客モニターツアー推進事業 968 (744)
- ウィズコロナ、アフターコロナにおける県外からの誘客促進を図るため、本県の有する観光資源を活かしながら、首都圏・隣県等の旅行会社と共同したモニターツアーを実施する。
 - ・実施回数 年間4回程度
- (6) 教育旅行誘致事業 7,831 (8,405)
- 本県における教育旅行の主要マーケットである北海道において、誘致説明会の開催等に取り組むほか、札幌市や小樽市等の中学校や旅行会社を対象に、キャラバン活動等を行う。
 - ・秋田県教育旅行誘致説明会の開催（札幌市）
 - ・札幌市、小樽市等でのキャラバン活動
 - ・東北観光推進機構主催事業への参加
 - 北海道の教員を対象に、秋田の教育旅行関係コンテンツを視察するファムツアーを実施する。
 - 北海道に次ぐマーケットである宮城県仙台市等で、旅行会社等を対象に誘客セールスを実施する。
 - 会員施設への宿泊や県内2カ所以上での体験学習等を伴う教育旅行を催行する旅行会社を対象に、バス利用に要する経費の一部を助成する。
 - 会員施設への宿泊や県内2カ所以上での体験学習を伴う教育旅行を行う学校を対象に、体験学習に要する経費の一部を助成する。
 - 教育旅行の主要テーマであるSDGs関連のコンテンツの充実を図るため、新たなコンテンツ造成や既存コンテンツの磨き上げに向けた取組に助成する。

- (7) SNSを活用した会員情報発信強化事業 663 (1, 000)
- 会員情報の発信力を高めるため、フェイスブックやツイッター、インスタグラムを活用し、リアルタイムに情報を発信するとともに、SNS上でフォロワー獲得キャンペーンを実施する。
 - 会員情報の拡散と県内誘客の促進を図るため、フォロワー数の多いインフルエンサーを招へいする。
- (8) 冬こそ秋田だ！冬季誘客促進事業[新規] 11,500 (0)
- 季節による繁閑の平準化を目的に、県の冬季誘客キャンペーンと連携して、首都圏等の個人客を対象に会員施設で利用可能な観光クーポン券を発行し、冬季誘客を図る。
- (9) 市町村協働推進事業 757 (757)
- 地域と一体となった活動を展開するため、市町村職員の通年研修を受け入れ、地域と連携した情報発信、観光地づくりの支援について、学びながら実践する。
- (10) 北東北重販連携・隣県誘客促進事業 [終了] 0 (5, 450)
- 令和4年7月～9月にかけて、北東北3県がJR東日本の重点販売地域の指定を受けたことに伴い実施する観光キャンペーン連携事業として、近隣県のツアー客を対象に会員施設で使用できる観光クーポンを発行すること等により、キャンペーン効果の最大化を図る。

5 外国人観光客の誘致促進

- (1) 訪日観光客誘客促進事業 3,436 (1, 713)
- 県が重点とする台湾などの東アジアを中心に、外国人観光客の誘致を図るため、県等が主催する誘客プロモーションへの協力、会員の商談会への参加促進、県内大学等と連携した口コミ情報の発信などに取り組む。
 - ① 東・東南アジア誘客促進事業
 - ・現地旅行博、商談会、トップセールス 等
 - ② 海外商談会等参加費助成事業
 - ・助成金 台湾…3万円 等

③県内大学連携事業

秋田大学、国際教養大学等の留学生モニターツアー（1回）を実施し、SNSによる情報発信と課題の洗い出しを行う。

(2) 訪日観光客受入体制整備支援事業 5,644 (5,772)

○ 訪日観光客の誘致を促進するため、連盟において共通的な受入体制の整備を行う。

①観光コンシェルジュ（インバウンド担当）配置事業

観光コンシェルジュ（インバウンド担当）を配置し、外国人からの照会・回答、会員からの翻訳依頼、招へい事業のアテンド、地域イベントにおける通訳など英語による対応、英語版SNSによる情報発信等を行う。

②多言語翻訳支援事業

館内案内、メニュー表、POPなど多言語（英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語）に翻訳するサービスを提供する。

③免税導入経費支援事業

免税店整備に要する経費（レジ付加機材、ステッカー貼付機材等）について助成する。

④館内案内表示多言語化等支援事業

宿泊施設等の多言語化を支援するため、簡易な案内表示板を作成し、会員施設に提供する。

(3) クルーズターミナル特産品販売支援事業 246 (246)

○ クルーズ船の寄港による経済波及効果を高めるため、クルーズ船の乗客に県内の特産品の購買促進に向け、ターミナル内に連盟会員の販売スペースを確保するとともに、出店者に対し旅費の一部を助成する。

6 その他

(1) 広域観光推進事業 700 (700)

- 広域観光を推進するため、県内外における各種活動等に参画・支援する。
 - ・各種大会への協賛、記念式典などへの参画
 - ・あきた広域観光誘客推進協議会の活動への参画 ほか

- (2) 秋田の観光創生推進会議協賛事業 2, 200 (2, 200)
- 秋田の観光創生推進会議に参画し、全県が一体となった観光プロモーションを展開する。
- (3) 観光連盟機能強化事業 469 (469)
- 会員との情報共有を図り、一体的な活動を展開するため、観光協会会長等会議、地域別懇談会を開催するほか、各業界の若手リーダーで構成する「観光秋田盛り上げ隊」において、新たな提案や課題への対応策を検討する。
 - ・観光秋田盛り上げ隊会議 3回程度
 - ・観光協会会長等会議 1回
 - ・地域別懇談会 3箇所
- (4) DMO推進事業 150 (150)
- 各地域の効果的なマーケティングに資するため、「入込客予測」や「観光客の動向予測」等を算出し、その結果を定期的に会員に提供する。
 - 東北や県内のDMO関係会議に出席し、DMOの推進に関する情報収集や情報交換を行う。
- (5) 県の観光DX事業との連携事業 113 (57)
- 県が行う客観的なデータに基づいた観光地域づくり等のためのデータマネジメントプラットフォーム事業に実証段階から積極的に協力、参画する。
- (6) 各種協議会等連携事業 1, 360 (1, 380)
- スケール感のある取組や新たな切り口による活動を展開するため、地域連携や官民協働で観光振興を進める県内外の協議会等に参画する。
 - ・秋田県密着型旅行商品開発促進協議会などへの参画 ほか
- (7) 会員倍増計画推進事業 75 (75)
- 観光に直接関連する事業者のみならず、秋田の総力を結集し、観光振興を進めるため、当連盟会員の拡大に取り組む。

※単位：千円、（ ）は4年度当初予算

秋田県からの受託事業

26,688 (25,119)

秋田県から事業を受託するに当たり、事業の企画立案段階から参画することにより、オール秋田で漏れや重複のない効果的な事業推進に努める。

- | | |
|---|-----------------|
| (1) 秋田県観光統計事業 | 947 (947) |
| ○ 秋田県観光統計のデータ収集等 | |
| (2) 北東北三県・北海道ソウル事務所設置運営事業 | 8,800 (8,800) |
| ○ 現地事務所の運営等 | |
| (3) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業 | 1,080 (1,080) |
| ○ 現地事務所を活用したバイヤー招聘等 | |
| (4) 「アキタファン」運用管理事業 | 230 (230) |
| ○ 県公式観光ホームページの維持管理等 | |
| (5) 秋田の観光対応力レベルアップ事業 | 2,820 (2,820) |
| ○ 受入態勢力アップセミナー、観光案内所等連絡会議及び訪日外国人案内対応研修等の開催 | |
| (6) 宿泊施設生産性向上セミナー開催等事業[繰越] | 2,817 (0) |
| ○ 県内宿泊事業者等を対象としたセミナーの開催等 | |
| (7) 秋田県観光DMP促進事業[新規] | 5,822 (0) |
| ○ 秋田県観光DMPシステム導入・活用に向け、実証事業を行う鹿角市、仙北市において説明会等を行うとともに、今後の全县展開に向け実証事業未実施地域の宿泊施設における顧客管理システム等の導入状況調査等の実施 | |

(8) 観光人材確保支援事業[新規] 4, 172 (0)

- 観光人材確保に向け、働き方改革につながる宿泊事業者を対象とした意識開発セミナーや女性活躍推進のための女性従業員を対象としたセミナーを開催

(9) 宿泊施設生産性向上支援事業[終了] 0 (3, 622)

- 県内宿泊事業者等を対象としたセミナーの開催等

(10) 食の磨き上げによるお宿の魅力アップ推進事業[終了] 0 (7, 620)

- 新たな食事プラン気運醸成のセミナー及び座学の開催
- 新たな食事プランの造成支援等